

ゲスト出演

Special Guest

第13回神戸ジャズヴォーカルコンテスト

第12回グランプリ



小林 ゆうこ
YUKO KOBAYASHI

福島県会津若松市出身。郡山女子大学短期大学部音楽科声楽専攻卒業。2004年、語学留学のため渡米(ナッシュビル→シカゴ)。2006年に帰国し、都内のジャズクラブへの出演を開始。2008年、自主制作にてリーダーアルバム"MR.WONDERFUL"をリリース。企業冊子への記事掲載やラジオ番組への出演、ポップスグループのコーラスアレンジなども行う。2010年、第30回浅草JAZZコンテストヴォーカル部門でグランプリ受賞。2011年、新開地 第12回神戸ジャズヴォーカルコンテスト グランプリ受賞。同年8月、アメリカ・シアトル"jazz alley"での受賞記念ライブを開催。

第8回シアトル - 神戸女性ジャズヴォーカリスト オーディション受賞者



【高校生の部】

テイラー・ジカフーズ
TAYLOR ZICKEFOOSE

物心ついた頃から歌が大好きで、中学ではマリンバ奏者、ヴォーカルのソリストとして数々のコンテストやフェスティバルに出場。地元大学で開催されるジャズ・ヴォーカル・フェスティバルでは3年連続の入賞を果たす。現在は、メドウデル高校のアンサンブルやバンド活動に参加し、ジャズ/クラシックのソリストとしても活躍している。「歌うことは自らの感情表現の一つ。ジャズはとって複雑だけど、メロディで遊んだり自由にスカットしたりして、歌っている自分も楽しめて、聞いてくれる皆さんにも楽しんでもらえれば最高に嬉しい!」と話すテイラーは、1995年生まれの16歳。歌以外にも様々な楽器の演奏にも興味を持ち、最近では作詞や作曲も手がけている。



【一般の部】

ナンシー・エリクソン
NANCY ERICKSON

オレゴン州出身。学生のころからピアノ、ジャズヴォーカル、クラシックの音楽を学び、高校卒業後、シアトルに移住。大学ではパフォーマンスと音楽理論を専攻。ジャズグループに所属し、オランダやスイスのジャズフェスティバルにも出場。世界の名だたるミュージシャンとステージを共にする。80年代後半から90年代にかけては、バンドのリードシンガーとして活躍。1993年には、夫でありサクソフォン奏者でもあるEJ・エリクソンとともにクリスマスソングをおさめたCDを出版。その後、子育てのための休養期間を経て、2009年からは本格的に夫のジャズバンドのヴォーカリストとして、精力的に音楽活動を続けている。2011年、初のソロアルバム"Prelude"もリリース。着実にジャズシンガーとしての地位を固めつつある。

<http://nancyericksonsings.com/>

Judge of the contest

審査員長



服部 克久 作・編曲家

特別審査員



古谷 充
サクソプレイヤー
ジャズヴォーカリスト

審査員(五十音順)



黒岩 静枝
ジャズヴォーカリスト



道上 洋三
ABC朝日放送
エグゼクティブ・アナウンサー



西谷 尚雄
新開地ミュージックストリート
実行委員会 委員長

主催/新開地ミュージックストリート実行委員会

共催/朝日新聞社、神戸朝日ホール

協賛/ANAクラウンプラザホテル神戸、オリバーソース株式会社、サントリーホールディングス株式会社、富士通テン株式会社、株式会社ヤマハミュージック大阪 神戸店

後援/神戸市、兵庫県、朝日放送、NHK神戸放送局、FM OSAKA、関西アメリカン・センター、財団法人 神戸国際観光コンベンション協会、財団法人 神戸市民文化振興財団、神戸ジャズCITY委員会、神戸ジャズストリート実行委員会、神戸商工会議所、神戸新聞社、神戸とニューオーリンズのジャズ交流実行委員会、甲陽音楽学院、JAJE日本学校ジャズ教育協会関西本部

協力/神戸アートビレッジセンター、神戸市シアトル事務所、新開地周辺地区まちづくり協議会、新開地まちづくりNPO、西日本電信電話株式会社 兵庫支店、京阪神間各ライブハウス

●共催

朝日新聞

●協賛

(お問い合わせ)

ANA CROWNE PLAZA KOBÉ

OLIVER SAUCE

SUNTORY

FUJITSU TEN

(株)ヤマハミュージック大阪 神戸店

●後援

(お問い合わせ)

ABC FM OSAKA



United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization

City of Design KOBE

Member of the UNESCO Creative Cities Network since 2008

